

土木工事標準積算単価 令和2年度 修正情報

(2020年11月)

頁	項目	修正前	修正後																																																																						
1022	3.8 道路舗装 (1) 路盤工 ④ 上層路盤 (車道・路肩部)	<p>【施工パッケージ型積算方式】 路盤工</p> <p style="text-align: center;">④ 上層路盤 (車道・路肩部)</p> <p style="text-align: center;">【上層路盤 (車道・路肩部) の積算条件】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>材料</th> <th>平均幅員</th> <th>1層当り平均仕上り厚</th> <th>瀝青材料種類</th> <th>全仕上り厚</th> <th>施工区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瀝青安定処理材 (25)</td> <td rowspan="4">1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mm以下)</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">実数入力</td> <td>タックコート PK-4</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>瀝青安定処理材 (30)</td> <td>プライムコート PK-3</td> </tr> <tr> <td>瀝青安定処理材 (40)</td> <td>タックコート (各種)</td> </tr> <tr> <td>再生瀝青安定処理材 (40)</td> <td>プライムコート (各種)</td> </tr> <tr> <td>路盤材 (各種)</td> <td>1.4m以上 3.0m以下 3.0m超</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>再生粒度調整碎石 RM-25</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">実数入力</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">1層施工</td> </tr> <tr> <td>再生粒度調整碎石 RM-30</td> </tr> <tr> <td>再生粒度調整碎石 RM-40</td> </tr> <tr> <td>粒度調整碎石 M-25</td> <td style="text-align: center;">2層施工</td> </tr> <tr> <td>粒度調整碎石 M-30</td> <td style="text-align: center;">3層施工</td> </tr> <tr> <td>粒度調整碎石 M-40</td> </tr> <tr> <td>路盤材 (各種)</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈注意事項〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 本条件で材料が瀝青安定処理材の場合、アスファルト混合物敷均し・締固め、アスファルト乳剤散布の他、砂の散布、舗装用器具、補助機械、型枠材料、加熱燃料、瀝青材飛散保護等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 本条件で材料が粒度調整碎石の場合、路盤材敷均し・締固めの他、散水、タンバ・ランマによる締固め補助、小型バックホウ及び振動ローラによる補助作業等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 施工区分は、一層当りの仕上り厚を20cmとして施工層数を算出し、決定する。なお、施工層数は小数点以下を切り上げるものとする。(例：全仕上厚が200mmの場合 $200\text{mm} \div 150\text{mm} = 1.33\cdots \rightarrow 2$層施工) 路盤材及びアスファルト混合物の材料ロスを含む。標準ロス率は、路盤材が+0.27、アスファルト混合物が+0.07とする。 瀝青安定処理材は一層分の施工となっており、複数層を施工の場合は、本施工パッケージを層数分計上する。 <p>〈補足事項〉 本誌及びシステム版では、「1層当り平均仕上り厚」や「全仕上り厚」は標準数量とする。</p>	材料	平均幅員	1層当り平均仕上り厚	瀝青材料種類	全仕上り厚	施工区分	瀝青安定処理材 (25)	1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mm以下)	実数入力	タックコート PK-4			瀝青安定処理材 (30)	プライムコート PK-3	瀝青安定処理材 (40)	タックコート (各種)	再生瀝青安定処理材 (40)	プライムコート (各種)	路盤材 (各種)	1.4m以上 3.0m以下 3.0m超					再生粒度調整碎石 RM-25	実数入力	1層施工	再生粒度調整碎石 RM-30	再生粒度調整碎石 RM-40	粒度調整碎石 M-25	2層施工	粒度調整碎石 M-30	3層施工	粒度調整碎石 M-40	路盤材 (各種)	<p>【施工パッケージ型積算方式】 路盤工</p> <p style="text-align: center;">④ 上層路盤 (車道・路肩部)</p> <p style="text-align: center;">【上層路盤 (車道・路肩部) の積算条件】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>材料</th> <th>平均幅員</th> <th>1層当り平均仕上り厚</th> <th>瀝青材料種類</th> <th>全仕上り厚</th> <th>施工区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瀝青安定処理材 (25)</td> <td rowspan="4">1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mm以下)</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">実数入力</td> <td>タックコート PK-4</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>瀝青安定処理材 (30)</td> <td>プライムコート PK-3</td> </tr> <tr> <td>瀝青安定処理材 (40)</td> <td>タックコート (各種)</td> </tr> <tr> <td>再生瀝青安定処理材 (40)</td> <td>プライムコート (各種)</td> </tr> <tr> <td>路盤材 (各種)</td> <td>1.4m以上 3.0m以下 3.0m超</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>再生粒度調整碎石 RM-25</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">実数入力</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">1層施工</td> </tr> <tr> <td>再生粒度調整碎石 RM-30</td> </tr> <tr> <td>再生粒度調整碎石 RM-40</td> </tr> <tr> <td>粒度調整碎石 M-25</td> <td style="text-align: center;">2層施工</td> </tr> <tr> <td>粒度調整碎石 M-30</td> <td style="text-align: center;">3層施工</td> </tr> <tr> <td>粒度調整碎石 M-40</td> </tr> <tr> <td>路盤材 (各種)</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈注意事項〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 本条件で材料が瀝青安定処理材の場合、アスファルト混合物敷均し・締固め、アスファルト乳剤散布の他、砂の散布、舗装用器具、補助機械、型枠材料、加熱燃料、瀝青材飛散保護等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 本条件で材料が粒度調整碎石の場合、路盤材敷均し・締固めの他、散水、タンバ・ランマによる締固め補助、小型バックホウ及び振動ローラによる補助作業等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 施工区分は、一層当りの仕上り厚を15cmとして施工層数を算出し、決定する。なお、施工層数は小数点以下を切り上げるものとする。(例：全仕上厚が200mmの場合 $200\text{mm} \div 150\text{mm} = 1.33\cdots \rightarrow 2$層施工) 路盤材及びアスファルト混合物の材料ロスを含む。標準ロス率は、路盤材が+0.27、アスファルト混合物が+0.07とする。 瀝青安定処理材は一層分の施工となっており、複数層を施工の場合は、本施工パッケージを層数分計上する。 <p>〈補足事項〉 本誌及びシステム版では、「1層当り平均仕上り厚」や「全仕上り厚」は標準数量とする。</p>	材料	平均幅員	1層当り平均仕上り厚	瀝青材料種類	全仕上り厚	施工区分	瀝青安定処理材 (25)	1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mm以下)	実数入力	タックコート PK-4			瀝青安定処理材 (30)	プライムコート PK-3	瀝青安定処理材 (40)	タックコート (各種)	再生瀝青安定処理材 (40)	プライムコート (各種)	路盤材 (各種)	1.4m以上 3.0m以下 3.0m超					再生粒度調整碎石 RM-25	実数入力	1層施工	再生粒度調整碎石 RM-30	再生粒度調整碎石 RM-40	粒度調整碎石 M-25	2層施工	粒度調整碎石 M-30	3層施工	粒度調整碎石 M-40	路盤材 (各種)
材料	平均幅員	1層当り平均仕上り厚	瀝青材料種類	全仕上り厚	施工区分																																																																				
瀝青安定処理材 (25)	1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mm以下)	実数入力	タックコート PK-4																																																																						
瀝青安定処理材 (30)			プライムコート PK-3																																																																						
瀝青安定処理材 (40)			タックコート (各種)																																																																						
再生瀝青安定処理材 (40)			プライムコート (各種)																																																																						
路盤材 (各種)	1.4m以上 3.0m以下 3.0m超																																																																								
再生粒度調整碎石 RM-25	実数入力	1層施工																																																																							
再生粒度調整碎石 RM-30																																																																									
再生粒度調整碎石 RM-40																																																																									
粒度調整碎石 M-25			2層施工																																																																						
粒度調整碎石 M-30			3層施工																																																																						
粒度調整碎石 M-40																																																																									
路盤材 (各種)																																																																									
材料	平均幅員	1層当り平均仕上り厚	瀝青材料種類	全仕上り厚	施工区分																																																																				
瀝青安定処理材 (25)	1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mm以下)	実数入力	タックコート PK-4																																																																						
瀝青安定処理材 (30)			プライムコート PK-3																																																																						
瀝青安定処理材 (40)			タックコート (各種)																																																																						
再生瀝青安定処理材 (40)			プライムコート (各種)																																																																						
路盤材 (各種)	1.4m以上 3.0m以下 3.0m超																																																																								
再生粒度調整碎石 RM-25	実数入力	1層施工																																																																							
再生粒度調整碎石 RM-30																																																																									
再生粒度調整碎石 RM-40																																																																									
粒度調整碎石 M-25			2層施工																																																																						
粒度調整碎石 M-30			3層施工																																																																						
粒度調整碎石 M-40																																																																									
路盤材 (各種)																																																																									

土木工事標準積算単価 令和2年度 修正情報

(2020年11月)

頁	項目	修正前	修正後																																				
1027	3.8 道路舗装 (1) 路盤工 ⑤ 上層路盤 (歩道部)	<p style="text-align: right;">【施工パッケージ型積算方式】 路盤工</p> <p>⑤ 上層路盤 (歩道部)</p> <p style="text-align: center;">〔上層路盤 (歩道部) の積算条件〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">全仕上り厚</th> <th style="width: 25%;">施工区分</th> <th style="width: 50%;">材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center; vertical-align: middle;">実数入力</td> <td style="text-align: center;">1層施工</td> <td>再生粒度調整碎石 RM-25 再生粒度調整碎石 RM-30 再生粒度調整碎石 RM-40</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2層施工</td> <td>粒度調整碎石 M-25 粒度調整碎石 M-30 粒度調整碎石 M-40</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3層施工</td> <td>路盤材 (各種)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(注意事項)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 1. 本条件は、歩道部の上層路盤の路盤材敷均し・締固めの他、散水、タンパ・ランマによる締固め補助等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 2. 施工区分は、一層当りの仕上り厚を20cmとして施工層数を算出し、決定する。なお、施工層数は小数点以下を切り上げるものとする。(例：全仕上り厚が250mmの場合 250mm ÷ 150mm=1.66… → 2層施工) 3. 路盤材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.27) </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(補足事項)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 本誌及びシステム版では、「全仕上り厚」は標準数量とする。 </td> </tr> </tbody> </table>	全仕上り厚	施工区分	材料	実数入力	1層施工	再生粒度調整碎石 RM-25 再生粒度調整碎石 RM-30 再生粒度調整碎石 RM-40	2層施工	粒度調整碎石 M-25 粒度調整碎石 M-30 粒度調整碎石 M-40	3層施工	路盤材 (各種)	(注意事項)		1. 本条件は、歩道部の上層路盤の路盤材敷均し・締固めの他、散水、タンパ・ランマによる締固め補助等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 2. 施工区分は、一層当りの仕上り厚を20cmとして施工層数を算出し、決定する。なお、施工層数は小数点以下を切り上げるものとする。(例：全仕上り厚が250mmの場合 250mm ÷ 150mm=1.66… → 2層施工) 3. 路盤材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.27)		(補足事項)		本誌及びシステム版では、「全仕上り厚」は標準数量とする。		<p style="text-align: right;">【施工パッケージ型積算方式】 路盤工</p> <p>⑤ 上層路盤 (歩道部)</p> <p style="text-align: center;">〔上層路盤 (歩道部) の積算条件〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">全仕上り厚</th> <th style="width: 25%;">施工区分</th> <th style="width: 50%;">材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center; vertical-align: middle;">実数入力</td> <td style="text-align: center;">1層施工</td> <td>再生粒度調整碎石 RM-25 再生粒度調整碎石 RM-30 再生粒度調整碎石 RM-40</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2層施工</td> <td>粒度調整碎石 M-25 粒度調整碎石 M-30 粒度調整碎石 M-40</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3層施工</td> <td>路盤材 (各種)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(注意事項)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 1. 本条件は、歩道部の上層路盤の路盤材敷均し・締固めの他、散水、タンパ・ランマによる締固め補助等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 2. 施工区分は、一層当りの仕上り厚を15cmとして施工層数を算出し、決定する。なお、施工層数は小数点以下を切り上げるものとする。(例：全仕上り厚が250mmの場合 250mm ÷ 150mm=1.66… → 2層施工) 3. 路盤材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.27) </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(補足事項)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 本誌及びシステム版では、「全仕上り厚」は標準数量とする。 </td> </tr> </tbody> </table>	全仕上り厚	施工区分	材料	実数入力	1層施工	再生粒度調整碎石 RM-25 再生粒度調整碎石 RM-30 再生粒度調整碎石 RM-40	2層施工	粒度調整碎石 M-25 粒度調整碎石 M-30 粒度調整碎石 M-40	3層施工	路盤材 (各種)	(注意事項)		1. 本条件は、歩道部の上層路盤の路盤材敷均し・締固めの他、散水、タンパ・ランマによる締固め補助等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 2. 施工区分は、一層当りの仕上り厚を15cmとして施工層数を算出し、決定する。なお、施工層数は小数点以下を切り上げるものとする。(例：全仕上り厚が250mmの場合 250mm ÷ 150mm=1.66… → 2層施工) 3. 路盤材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.27)		(補足事項)		本誌及びシステム版では、「全仕上り厚」は標準数量とする。	
全仕上り厚	施工区分	材料																																					
実数入力	1層施工	再生粒度調整碎石 RM-25 再生粒度調整碎石 RM-30 再生粒度調整碎石 RM-40																																					
	2層施工	粒度調整碎石 M-25 粒度調整碎石 M-30 粒度調整碎石 M-40																																					
	3層施工	路盤材 (各種)																																					
	(注意事項)																																						
	1. 本条件は、歩道部の上層路盤の路盤材敷均し・締固めの他、散水、タンパ・ランマによる締固め補助等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 2. 施工区分は、一層当りの仕上り厚を20cmとして施工層数を算出し、決定する。なお、施工層数は小数点以下を切り上げるものとする。(例：全仕上り厚が250mmの場合 250mm ÷ 150mm=1.66… → 2層施工) 3. 路盤材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.27)																																						
	(補足事項)																																						
本誌及びシステム版では、「全仕上り厚」は標準数量とする。																																							
全仕上り厚	施工区分	材料																																					
実数入力	1層施工	再生粒度調整碎石 RM-25 再生粒度調整碎石 RM-30 再生粒度調整碎石 RM-40																																					
	2層施工	粒度調整碎石 M-25 粒度調整碎石 M-30 粒度調整碎石 M-40																																					
	3層施工	路盤材 (各種)																																					
	(注意事項)																																						
	1. 本条件は、歩道部の上層路盤の路盤材敷均し・締固めの他、散水、タンパ・ランマによる締固め補助等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 2. 施工区分は、一層当りの仕上り厚を15cmとして施工層数を算出し、決定する。なお、施工層数は小数点以下を切り上げるものとする。(例：全仕上り厚が250mmの場合 250mm ÷ 150mm=1.66… → 2層施工) 3. 路盤材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.27)																																						
	(補足事項)																																						
本誌及びシステム版では、「全仕上り厚」は標準数量とする。																																							